

【平成 29 年度全十勝中学校体育大会】

第 40 回全十勝中学校秋季軟式野球大会 開催要項

1. 名称 平成 29 年度全十勝中学校体育大会『第 40 回全十勝中学校秋季軟式野球大会』
2. 主催 全十勝中学校体育連盟 北海道教育庁十勝教育局
帯広市教育委員会 十勝毎日新聞社
3. 後援 帯広市 十勝中学校校長会 帯広市中学校校長会
北海道軟式野球連盟十勝支部 (財) 帯広市文化スポーツ財団
4. 主管 全十勝中学校体育連盟軟式野球専門委員会
5. 大会期日 平成 29 年 9 月 2 日(土)・3 日(日)・9 日(土) 予備日：10 日(日)・11 日(月)
6. 大会会場 帯広の森野球場・伏古別公園野球場・帯広の森平和球場 開場は午前 6：30
7. 大会日程

| 日程 | 会場 | ① 9:00 ②11:00 ③13:00 |
|--------------------|------------|--|
| 【第 1 日目】 2 日(土) | A：帯広の森野球場 | 【Aブロック：1 回戦 1 試合、2 回戦 2 試合】 ① 1 回戦 ② 2 回戦 ③ 2 回戦 |
| | B：伏古別公園野球場 | 【Bブロック：1 回戦 1 試合、2 回戦 2 試合】 ① 1 回戦 ② 2 回戦 ③ 2 回戦 |
| 日程 | 会場 | ① 8:30 ②10:30 ③12:30 ④14:30 |
| 【第 2 日目】 3 日(日) | A：伏古別公園野球場 | 【Aブロック：2 回戦 2 試合、3 回戦 2 試合】 ① 2 回戦 ② 2 回戦 ③ 3 回戦 ④ 3 回戦 |
| | B：帯広の森野球場 | 【Bブロック：2 回戦 2 試合、3 回戦 2 試合】 ① 2 回戦 ② 2 回戦 ③ 3 回戦 ④ 3 回戦 |
| 【第 3 日目】 9 日(土) | A：帯広の森平和球場 | 【Aブロック：準決勝・決勝戦 2 試合】 ① 準決勝 ② 決勝戦 (12:30) 決勝戦終了後閉会式 |
| | B：伏古別公園野球場 | 【Bブロック：準決勝・3 位決定戦 2 試合】 ① 準決勝 ② 3 位決定戦(12:30) |

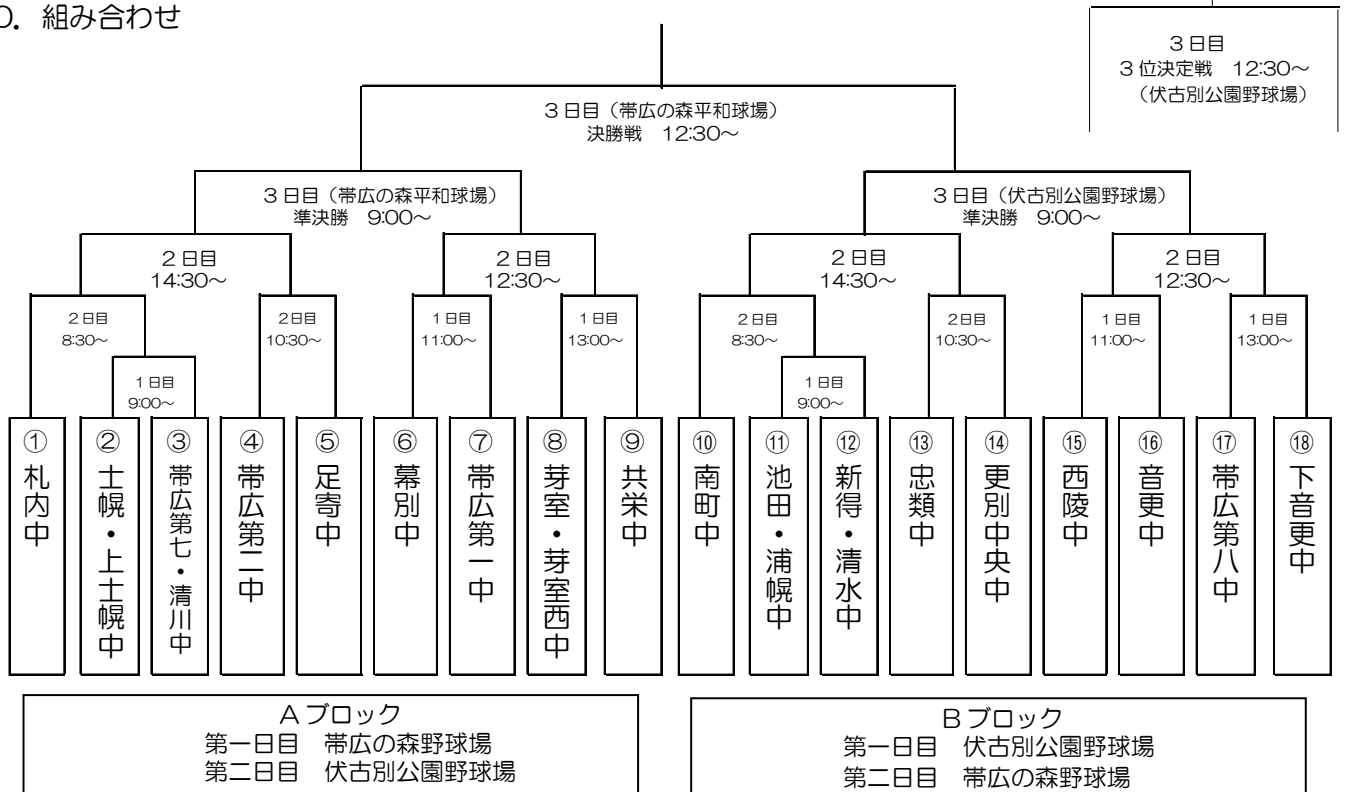
※予備球場 10 日(日)・11 日(月) 伏古別公園野球場

8. 大会役員

| | | |
|-------|--|-------|
| 名誉大会長 | 帯 広 市 長 | 米沢 則寿 |
| 大会長 | 全十勝中学校体育連盟会長 | 川口 久 |
| 副大会長 | 北海道軟式野球連盟十勝支部長 | 鈴木 正孝 |
| | 全十勝中学校体育連盟副会長 | 上田 和聡 |
| | // | 遠藤 憲晃 |
| | // | 中村 宏喜 |
| | // | 中村 俊緒 |
| | // | 塩田 直之 |
| | // | 池浦 暢 |
| 顧問 | 帯広市校長会派遣 | 杉本 光瞬 |
| | 北海道教育庁十勝教育局長 | 竹林 亨 |
| 大会委員 | 帯広市教育委員会教育長 | 嶋崎 隆則 |
| | 帯広市中学校長会会長 | 辻野 裕義 |
| 大会委員 | 十勝毎日新聞社代表取締役社長 | 林 浩史 |
| | 全十勝中学校体育連盟理事長 | 川岸 仁 |
| 大会委員 | 全十勝中学校体育連盟副理事長 | 萩原 徳幸 |
| | 全十勝中学校体育連盟事務局長 | 田村 智己 |
| 運営委員長 | 全十勝中体連軟式野球専門委員長 | 羽石 浩之 |
| 運営委員 | 帯広市立南町中学校 帯広市西 17 条南 35 丁目 1 番地 1 号 (48-3181) | |
| | 全十勝中体連軟式野球専門委員会事務局長 | 吉能 康大 |
| 審判 | 全十勝中体連軟式野球専門委員会 専門委員 | |
| | ・帯広市 播 雅彦・東部 方面 笹川 拓哉・北部 方面 所 朋宏 ・西部 方面 佐々木卓郎・南部 方面 杉村 嘉朗・東北部方面 宇佐 敏実 | |
| | 全十勝管内中学校野球部顧問 | |
| | 北海道軟式野球連盟十勝支部審判員 | |

9. 参加料 1 チーム 18,000 円

10. 出場チーム 方面の代表校（帯広市6・東部4・北部4・西部2・南部1・東北部1）
11. 試合方法 18校によるトーナメント方式
12. 登録人員 監督(引率責任者 1)・コーチ(2)・スコアラー(1)・マネージャー(2)
選手20名以内（監督・選手とも同一ユニフォーム、守備位置順背番号）
※合同チームの場合は、コーチが3となっても構わない。
13. 参加資格 (1)方面各中学校単一、または全十勝中体連会長が認めた合同チームであること。
(2)参加生徒の引率者及び監督は当該学校の校長・教員であること。
(3)大会運営上必要なプログラム、掲示板、ホームページ及び記録集への個人名・所属学校学年等の掲載について了承できること。
14. 大会規則 (1)2017年度全日本軟式野球連盟規則及び大会特別規則(別紙)による。
(2)コールドゲームは5回終了以降7点差。但し決勝戦には適用しない。
(3)延長戦は行わず、8回以降は特別延長戦を適用する。
15. 試合球 全日本軟式野球連盟公認球 長瀬健康B球（大会本部で準備する）
16. 表彰 表彰は優勝・準優勝・第3位（1校）までとする。
(1)本大会の優勝チームは、『第9回全日本少年春季軟式野球大会北海道予選会・第14回北海道中学校軟式野球選抜選手権大会』【10月6日(金)～9日(月)】滝川市・新十津川町へ参加することができる。
(2)本大会の準優勝校は、『第22回道東ブロック中学校軟式野球大会（北見）』【10月7日(土)～9日(月)】及び『第4回道東地区選抜野球弟子屈大会』【9月23日(土)～24日(日)】への出場を選択する権利を得る。その後、第3位・第4位校と選択する権利を得る。
17. 開・閉会式 開会式は行わない。閉会式は第3日目の決勝戦終了後14時30分の予定。
18. 当番校 全出場校の中で決める。
19. 抽選方法 1回戦で同一方面が対戦しない抽選方法とする。
※②③⑪⑫は帯広6位、東部4位、北部4位、西部2位の抽選とする。
20. 組み合わせ



21. 個人情報の取り扱い (1)本大会参加者の氏名、所属、学年等の個人情報は大会運営上必要なプログラム掲示板・ホームページ及び記録集へ掲載するために利用する。
(2)引率者及び監督の連絡先は大会運営上、緊急を要する場合に使用する。
22. その他 ①前年度優勝チーム 帯広市立第七・清川中学校（優勝旗返還）
②雨天による開催の可否及び連絡（否あるいは可否判断が困難な場合）
午前5時30分以降に運営事務局より連絡します。または、羽石携帯まで連絡していただいても結構です。090-5987-3238
(第1・2日目の第1試合のチームは午前5時00分までに連絡します)